

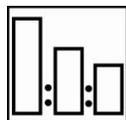
Autoclear Pro Xpress

オートクリヤープロ エクスプレス

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

用途

オートクリヤープロ エクスプレスは、フロー性及びグロスに優れ、スムーズな仕上がり肌を得られる2液型のクリアーコートです。塗装が容易で、あらゆる条件で様々な補修にご使用いただけます。又、プラスリデューサー エクスプレスを組み合わせることにより、ダストフリーが速く、より短時間でポリッシュしていただくことが可能です。



容量比

3 オートクリヤープロ エクスプレス
1 P ハードナー各種
10% プラスリデューサー各種



メジャースティック No.9を使用



重量比

100 オートクリヤープロ エクスプレス
34 P ハードナー各種
10 プラスリデューサー各種



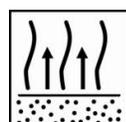
スプレーガン口径:
1.2-1.5mm

スプレー圧力:
1.7-2.2 bar(手元圧力)
HVL P は最大 0.6-0.7 bar(エアーキャップにて)



2回シングルコート

最初にミディアムコートを行い、適切なフラッシュオフタイム後に1回フルウェットコートをしします。



コート間のフラッシュオフ
5分/25°C

強制乾燥までのセッティング
10-15分/25°C



	20°C	60°C
P15	75分	20分
P25	80分	25分
P35	100分	30分



適切な安全保護具を使用してください。
アクゾノーベルコーティングではフレッシュエアーマスクの使用を推奨します。

Read complete TDS for detailed product information

Autoclear Pro Xpress

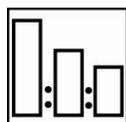
オートクリヤープロ エクスプレス

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

用途

オートクリヤープロ エクスプレスは、フロー性及びグロスに優れ、スムーズな仕上がり肌を得られる 2 液型のクリヤーコートです。塗装が容易で、あらゆる条件で様々な補修にご使用いただけます。
又、プラスリデューサー エクスプレスを組み合わせることにより、ダストフリーが速く、より短時間でポリッシュしていただくことが可能です。

プラスリデューサー エクスプレスを使用(速乾システム)



容量比

- 3 オートクリヤープロ エクスプレス
- 1 ハードナーP15/P25
- 10% プラスリデューサー エクスプレスを



メジャースティック No.9 を使用



重量比

- 100 オートクリヤープロ エクスプレス
- 34 ハードナーP15/P25
- 10 プラスリデューサー エクスプレスを



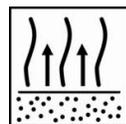
スプレーガン口径:
1.2-1.5mm

スプレー圧力:
1.7-2.2 bar(手元圧力)
HVL P は最大 0.6-0.7 bar(エアーキャップにて)



2 回シングルコート

最初にメディアムコートを行い、適切なフラッシュオフタイム後に 1 回フルウェットコートをしします。



コート間のフラッシュオフ
2-5 分/25°C

強制乾燥までのセッティング
5 分/25°C



P15 + プラスリデューサー エクスプレスを
P25 + プラスリデューサー エクスプレスを

	20°C	30°C	60°C
P15 + プラスリデューサー エクスプレスを	40 分	30 分	15 分
P25 + プラスリデューサー エクスプレスを	45 分	35 分	20 分



適切な安全保護具を使用してください。
アクゾノーベルコーティングではフレッシュエアーマスクの使用を推奨します。

Read complete TDS for detailed product information

Autoclear Pro Xpress

オートクリヤープロ エクスプレス

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

主剤と副材

主剤	オートクリヤープロ エクスプレス
ハードナー	ハードナーP15: 15°C-20°C でのスポット又はパネルリペアに使用 ハードナーP25: 20°C-30°C でのスポット又はパネルリペアに使用 ハードナーP35: 25°C-35°C でのパネルリペアに使用
リデューサー	プラスリデューサー ファースト: 15°C-25°C でのスポット又はパネルリペアに使用 プラスリデューサー ミディアム: 20°C-30°C でのスポット又は広面積のリペアに使用 プラスリデューサー スロー: 25°C-35°C で広面積のリペアに使用
速乾アクチベーター	プラスリデューサー エクスプレスドライ: 15°C-35°C でのスポット又はパネルリペアに使用

主な原材料

オートクリヤープロ エクスプレス: アクリルポリエステル樹脂
Pハードナー: ポリイソシアネート樹脂
プラスリデューサー: 混合有機溶剤
プラスリデューサー エクスプレスドライ: 混合有機溶剤

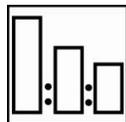
使用できる被塗物

オートベースプラス: 最低 15 分後/20°C
オートウェーブ 2.0: 完全に艶が引いて乾燥した後

混合比

容量比	重量比	
3	100	オートクリヤープロ エクスプレス
1	34	P ハードナー各種
10%	10	プラスリデューサー各種

プラスリデューサー エクスプレスドライを使用(速乾システム)



容量比	重量比	
3	100	オートクリヤープロ エクスプレス
1	34	ハードナーP15/P25
10%	10	プラスリデューサー エクスプレスドライ

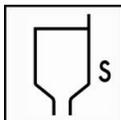
容量比の場合はメジャースティック No.9 を使用

Autoclear Pro Xpress

オートクリヤープロ エクスプレス

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

粘度



13-16 秒 – DIN Cup 4

スプレーガン口径及びスプレー圧力



スプレーガン
重力式

ノズル口径
1.2-1.5 mm

エア圧力
1.7-2.2 bar(手元圧力)
HVLP は最大 0.6-0.7 bar(エアークャップにて)

塗装方法



- 1 回目はミディアムコートコートをしてフラッシュオフタイムを、2-5 分/25°C 取ります。
次に 1 回フルウェットコートをしします。強制乾燥までのセッティングタイムは、10-15 分/25°C です。
必要に応じて、適切なフラッシュオフタイム後に 3 回目を塗装することができます。
- 広面積へ塗装する場合は、フラッシュオフタイムは最小限で取ってください。
 - 完全硬化後 24 時間以内であれば、足付けなしで再塗装できます。
 - クリヤーのボカシについては TDS S8.01.01 を参照してください。

可使時間

ハードナーP15	1.5 時間/25°C
ハードナーP25	2.5 時間/25°C
ハードナーP35	4 時間/25°C
ハードナーP15+プラスリデューサー エクスプレストライ	1 時間/25°C
ハードナーP25+プラスリデューサー エクスプレストライ	1.5 時間/25°C

Autoclear Pro Xpress

オートクリアープロ エクスプレス

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

乾燥時間

既に室温が60°Cまで達している2ルームブースを使用して強制乾燥する場合は、セッティングタイムを20-30°Cで最低5分取ってから車輛またはパネルを移動してください。

※下記の強制乾燥時間のガイダンスは被塗物の温度が60°Cまで上昇してからの時間になります。

		P15+ エクスプレス ドライ	P25+ エクスプレス ドライ	P15	P25	P35
20°C	ダストフリー	11分	15分	15分	20分	25分
	硬化*	40分	45分	75分	80分	100分
30°C	ダストフリー	9分	12分	11分	18分	23分
	硬化*	30分	35分	40分	50分	60分
60°C	ダストフリー	3分	4分	5分	6分	10分
	硬化*	15分	20分	20分	25分	30分

*硬化: オートクリアープロ エクスプレスを適切に硬化させるには、60°Cでの強制乾燥後に被塗物の温度を常温まで十分に冷却してください。



IR 乾燥機を使用する場合: 乾燥時間: 約 10 分
 乾燥前に 5 分のセッティングタイムを取ってください。
 被塗物の温度が 100°C 以上にならないように注意してください。

ポリッシュ



完全硬化後に常温(20°C-30°C)まで冷却し、ダストをサンディングしてからポリッシュすることができます。
 塗膜の冷却には約 30 分かかります。

Autoclear Pro Xpress

オートクリアプロ エクスプレス

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

塗装可能面積

推奨された塗装方法で使用された場合の理論上の塗装可能面積は、 $\pm 7 \text{ m}^2/\text{リッター}$ （混合済み塗料）です。実際の使用量については、被塗物の形状、表面の塗り肌の状況など塗装環境により異なります。

器具の洗浄

使用後はシンナーXまたはプラスリデューサーで速やかに洗浄してください。

VOC 含有量

581-592g / リッター（理論上での希釈済み塗料）

製品の保管

製品の貯蔵安定期間は 20°C で保管された場合で表記しています。極端な温度変化を避けてください。
※貯蔵安定期間については TDS S9.01.02 をご参照ください。

アクゾノーベルコーティング株式会社 自動車補修塗料事業部
東京都国立市泉 4 丁目 8 - 7
Tel : 042 - 843 - 0081

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

IMPORTANT NOTE The information in this data sheet is not intended to be exhaustive and is based on the present state of our knowledge and on current laws: any person using the product for any purpose other than that specifically recommended in the technical data sheet without first obtaining written confirmation from us as to the suitability of the product for the intended purpose does so at his own risk. It is always the responsibility of the user to take all necessary steps to fulfill the demands set out in the local rules and legislation. Always read the Material Data Sheet and the Technical Data Sheet for this product if available. All advice we give or any statement made about the product by us (whether in this data sheet or otherwise) is correct to the best of our knowledge but we have no control over the quality or the condition of the substrate or the many factors affecting the use and application of the product. Therefore, unless we specifically agree in writing otherwise, we do not accept any liability whatsoever for the performance of the product or for any loss or damage arising out of the use of the product. All products supplied and technical advices given are subject to our standard terms and conditions of sale. You should request a copy of this document and review it carefully. The information contained in this data sheet is subject to modification from time to time in the light of experience and our policy of continuous development. It is the user's responsibility to verify that this data sheet is current prior to using the product.

Brand names mentioned in this data sheet are trademarks of or are licensed to Akzo Nobel.

Head Office

AkzoNobel Car Refinishes B.V., PO Box 3 2170 BA Sassenheim, The Netherlands. www.sikkenscr.com